

あぶたん つうしん 175号



発行日 平成30年6月27日

発行 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 岩沼出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号
TEL:0223-22-2801
FAX:0223-22-2802

船

上巡視を行いました



～陸上から見えにくい水際付近を船上から確認～

5月25日(金)に岩沼出張所管内において、河川巡視の一環として、船を利用して行う船上巡視を行いました。船上巡視は、通常行っているパトロール車での巡視で陸上からは見ることができない水際の護岸等の異常や変状の早期発見、早急な対応を図るために実施しています。



水際の護岸状況



水際の護岸状況

岩沼市上水道取水口



* 船上巡視の結果 *

新たな損傷箇所は確認されませんでした。
引き続き河川巡視により施設の損傷箇所の『早期発見』『早期対応』に努めて参ります。

重

要水防箇所合同巡視を行いました

阿武隈川における洪水被害の軽減を図るために、洪水予報、水防に関する情報等の円滑な発信、共有化に努めています。

その一環として、5月29日(火)の出水期(6/1～10/31)を前に、洪水時において水防上、特に注意を要する箇所「重要水防箇所」を国・県・水防管理団体(市町村)等の関係機関が合同で巡視と水防に必要な情報交換を行い、出水に備えました。

〔重要水防箇所とは〕

洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な箇所のことです。

巡視を行う堤防の区間が長いことから、あらかじめ水防上重要な区間を定めておくことで、効率的な堤防点検並びに危険箇所の早期対応につながります。



阿武隈川の刈草を無償で提供しています！

仙台河川国道事務所では除草した刈草は処分場等で適正に処理してきましたが、河川敷から発生する刈草は堆肥化利用や家畜の飼料等に利用でき、CO2削減や有機物循環利用の推進にも繋がるものと考え、有効な資源を多くの方々に活用していただくために、無償で提供しています。

～堤防の刈草がもたらす効果～

バイオ燃料向けの需要の高まりから配合飼料の価格沸騰に悩む農家の皆様にとっては、家畜のエサ代が軽減でき、用途も家畜のエサの他、堆肥や牛舎の敷ワラなど自由に利用できます。

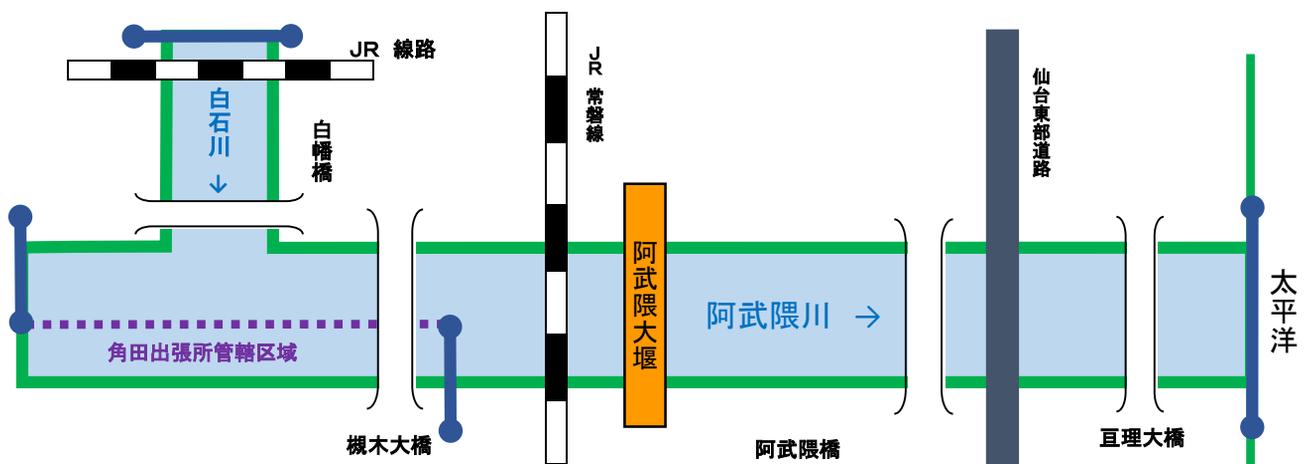
また無農薬、無化学肥料の堤防の刈草は、市販されている乾草と比較しても成分的に大差のない上、嗜好性が極めて良いことが確認されています。刈草の堆肥によって化学肥料の使用量が減少すれば、阿武隈川の水質の浄化にもつながると考えています。

刈草提供までの流れ



岩沼出張所の担当区間

刈草引き取り申請書提出時に提供状況、希望量等に応じて提供場所を指定いたします。



申込用紙は、仙台河川国道事務所ホームページから入手できます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/J74101/index.html>



←このバナーをクリック